



▲手作りおもちゃで遊ぼう

手作りの「布おもちゃ」「布絵本」などを、団体やグループに無料で貸し出しているボランティアサークル「ちくちくの会」では、月1回作品を公開しています。皆さん、子どもと一緒に手に取って遊んでみませんか。大人の方だけでも大歓迎されます。
【福島 順一】



▲綾南公園の「緑の守り人」

森にいる鳥のさえずりに負けじと、子どもたちがはしゃぐ甲高い声も聞こえる新緑の綾南公園。園内の草刈り作業や花木の手入れに汗を流しているのは、山崎地区綾南公園愛護会の皆さんです。

【秋元 謙治】



▲大上地区社協の総会

4月28日に開催された総会（市ノ澤寅夫会長）の事業報告では、スライドによる数々の活動が、25年度の事業計画では高齢者の安全・安心見守り活動や児童の登下校時の見守り活動が提起され、満場一致で承認されました。地域のために力を合わせ頑張ろうという決意を感じました。
【吉江 旭】



▲にぎやかな男性の料理教室

5月19日、綾瀬中学校で男性の料理教室がありました。主催した「市めん'sクッキング」は20年前に活動をスタートしたそうです。この日も専門講師の指導を受けながら和気あいあいと調理に取り組み、最後はちょっぴり批評しながら楽しく試食。男性の料理教室もいいものでした。
【段木 武】



▲鷹匠

春日原の一角でブラジル人のソアレスエドアルドさんの左腕に止まっている、鋭い目のタカに出会いました。約3カ月前から有害鳥獣対策や環境保全を目的に訓練を続け、声を掛けられた保育園に出向いてフライトショーもしたそうです。

【高橋 元】



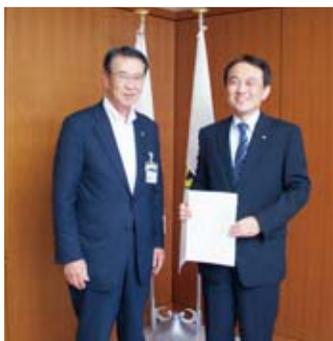
▲旬の野菜や果物を収穫してみませんか

旬菜みのりファーム(大上)には、旬の野菜や果物の収穫体験ができる広い農園があります。収穫体験は、地域の子どもに人気があります。敷地内には直売所もあり、採れたてを買うこともできます。家族で体験してみたいはいかがですか。

【大滝 隆司】

トピー工業株式会社の事業拡大と市民の新規雇用を認定

産業の活性化と市民の雇用機会の拡大を目的に施行した企業の立地促進等に関する条例により、認定しました。5月29日に笠間市長から同社綾瀬製造所の中山所長に認定通知書を手渡しました。
圖商工振興課
☎70・5661。



署名記事は広報まちかど特派員から



▲ほたるボランティアセミナー

5月26日、リサイクルプラザの研修室でほたる保存会主催のセミナーが開催され、ホタルの生態と保存会の活動について学びました。かけがえのない宝を次世代にいつまでも残したいと思う研修会でした。
【高橋 元】



▲トマトの苗木を保育園に寄贈

5月29日、野菜農家の綱島さん夫妻(深谷中)が、ハート型トマトの苗木をつぼみ保育園(深谷中)に寄贈し、採れたてのキュウリとソラマメを見せながら、楽しい野菜の話をしました。苗木は園児たちが毎日水をあげて育てるそうです。夏休みごろには真っ赤に実ることでしょう。
【近藤 秀敏】



▲学年発表会に招かれました

大上地区社会福祉協議会の皆さんが、5月31日に行われた北の台小学校の2・4・6年生の児童による学年発表会を父兄とともに観賞しました。児童の登下校の安全のため、長年続けている見守り活動への感謝の気持ちを伝えようと、同校に招かれたものです。
【吉江 旭】

▲秋の稲刈りが楽しみだな

6月9日、「地球チャイルド」の田植え体験に参加した親子、スタッフ30人が早川地区の田んぼで泥にまみれながら、田植えをしました。

【河野 実】